報道関係者各位
2026年2月19日
東京・春・音楽祭実行委員会

国内最大級のクラシック音楽の祭典

「東京・春・音楽祭2026」

東京春祭 for Kids プログラム詳細発表　&
ライブ・ストリーミング配信サイト OPEN

開催期間：2026年3月13日［金］～4月19日［日］

春が訪れ 桜(はな)がひらいて 音楽が始まる 上野の森に



東京・春・音楽祭実行委員会（実行委員長：鈴木幸一）は桜咲く春の上野を舞台にした国内最大級のクラシック音楽の祭典 「東京・春・音楽祭2026」 を2026年３月13日（金）から４月19日（日）まで約40日間に亘り開催いたします。

既に発表済の約80の有料公演に加え、**子どもたちのための音楽プログラム「東京春祭 for Kids」公演と、ライブ・ストリーミング配信の詳細が決定**いたしました。





「**東京春祭 for Kids**」は未就学児から高校生まで、幅広い年代を対象とした多彩なプログラムを提供いたします。世界中の音楽ファンが憧れるワーグナーの聖地**バイロイト音楽祭と提携**する「**子どものためのワーグナー**」では《さまよえるオランダ人》をわかりやすく抜粋し上演。毎年人気の「**子どものための絵本と音楽の会**」ではレオ＝レオニ作の絵本『おんがくねずみジェラルディン』のお話を生演奏と共にお贈りします。「**子どものための公開リハーサル**」では、**ワーグナー《さまよえるオランダ人》とプッチーニ《マノン・レスコー》**の、それぞれ音作りの様子を解説と共にご覧いただけます。春休みの子どもたちにとって、クラシック音楽やオペラなどに触れる貴重な経験になれば幸いです。

上野の春の風物詩、東京・春・音楽祭

「東京・春・音楽祭」は、桜咲く上野を舞台に東京の春の訪れを音楽で祝う、国内最大級のクラシック音楽の祭典です。長い冬が終わり、桜前線の知らせが聞こえ始める３月中旬に始まり、街が桜色に染まり、花吹雪から新緑を感じるまでの間、街が華やかに変化するときの躍る心をクラシック音楽で祝いたいと2005年に始まりました。

2026年もオペラやオーケストラ、国内外一流アーティストによる室内楽をはじめとする演奏会から、街角で気軽に楽しめる音楽との出会いの場まで、様々な音色で東京の春の訪れを彩ります。

「東京・春・音楽祭2026」開催概要

期間：2026年３月13日［金］～４月19日［日］
会場：上野恩賜公園（東京）一帯、東京文化会館、東京藝術大学奏楽堂（大学構内）
　　旧東京音楽学校奏楽堂、東京国立博物館、国立科学博物館、東京都美術館、
　　国立西洋美術館、上野の森美術館　／他
主催：東京・春・音楽祭実行委員会
共催：東京文化会館（公益財団法人東京都歴史文化財団）（申請中）
後援：文化庁／東京都／台東区（予定）
協力：一般社団法人 上野観光連盟／上野の山文化ゾーン連絡協議会
　　上野文化の杜新構想実行委員会（予定）
助成：公益社団法人企業メセナ協議会　社会創造アーツファンド
URL：https://www.tokyo-harusai.com



子どものための音楽プログラム「東京春祭 for Kids」

未就学児から高校生まで、様々な年代を対象とした多様なプログラムをご提案する「**東京春祭 for Kids**」。バイロイト音楽祭と提携する「**子どものためのワーグナー《さまよえるオランダ人》**」をはじめ、毎年人気の無料公演「**子どものための絵本と音楽の会**」や「**公開リハーサル**」など、お子様の年代に合わせてお楽しみいただけます。

■子どものためのワーグナー　《さまよえるオランダ人》（バイロイト音楽祭提携公演）







2019年に東京・春・音楽祭の15周年を記念して始動したプロジェクト「子どものためのワーグナー」が今年も大手町に帰ってきます。**バイロイト音楽祭総監督カタリーナ・ワーグナーが監修／再演 演出を務める**本企画では、歌手は**日本語で台詞**を語りつつ、**ドイツ語で歌い**、長編のワーグナーのオペラを子どもでも分かりやすいように再構成し短縮しています。日本を代表する歌手陣と、石坂 宏指揮×東京春祭オーケストラの演奏でお届けします。客席からわずか数メートルの位置にある舞台から、迫力あるワーグナー歌手の歌声とオーケストラの演奏がダイレクトに伝わります。春休みのお子さまとぜひご来場＆ご視聴ください。

日時	３月21日[土]14:00、３月22日[日]14:00、３月26日[木]19:00、 ３月28日[土]14:00、３月29日[日]14:00　[各回約70分]
会場	三井住友銀行 東館 ライジング・スクエア1階 アース・ガーデン
出演	石坂 宏（指揮）、東京春祭オーケストラ（管弦楽） ダーラント:山下浩司、ゼンタ:田崎尚美、エリック:伊藤達人、マリー:金子美香、 舵手:濱松孝行、オランダ人:青山 貴、助演:大本 颯、櫻井達成
監修／再演 演出	カタリーナ・ワーグナー
料金	全席自由　ファミリーチケット　子ども 3,000円、保護者 4,000円 ※小学生のお子様に楽しんでいただける内容です。 ※子ども料金適用は18歳までとさせていただきます。 ※未就学のお子様を同伴してのご入場はご遠慮ください。 ※お子様1名につき、保護者は最大2名までとさせていただきます。 ※大人のみでご来場希望の方には、残席がある場合に限り ３月11日[水]10：00より東京・春・音楽祭チケットサービスにて受付（1名7,000円）いたします。
詳細	https://www.tokyo-harusai.com/program_info/2026_kids_wagner_1/

■子どものための絵本と音楽の会　『おんがくねずみジェラルディン』

０歳から無料でクラシック音楽を気軽に楽しめる、東京春祭の人気イベント。子どもたちに絵本と音楽の世界をお届けします。会場となる**国立国会図書館 国際子ども図書館**は明治、昭和、平成の三つの時代に造られた建物が一体となり、貴重な建築遺産として再生され、多くの人に親しまれています。レオ＝レオニ作　谷川俊太郎訳の『おんがくねずみジェラルディン』のお話を、楽しい音楽でイメージ豊かに膨らませます。感性の豊かな子どもたちにぜひ体験してもらいたい会です。







対象　０歳～中学生（子ども1名につき、保護者1名まで付添い可）
日時　３月22日[日]13：30／15：00［各回約30分］
会場　国立国会図書館 国際子ども図書館 レンガ棟 ホール（3 階）
作品　『おんがくねずみジェラルディン』
　　（作　レオ＝レオニ　訳　谷川俊太郎　好学社）
出演　堀井美香（朗読）、北川森央（フルート）、
　　高野麗音（ハープ）
料金　無料・事前応募制（公募期間：２月３日[火]～２月28日[土]）
定員　各100名
主催　国立国会図書館 国際子ども図書館／東京・春・音楽祭実行委員会
詳細　https://www.tokyo-harusai.com/program_info/2026-geraldine/

■子どものための公開リハーサル

東京春祭の「子どものための公開リハーサル」では、オーケストラ、オペラのプログラムから２つのリハーサル風景を公開し、子どもたちと音楽を一緒に楽しみながら、学びます。世界中からこの公演のために集まる指揮者やオペラ歌手、日本を代表するオーケストラの演奏にご期待ください。本番さながらに行われる最終リハーサルの一部を、分かりやすい事前解説とともにお楽しみいただきます。

対象　中学生～高校生
※ 子ども１名につき保護者１名まで付添い可。小学生以上の入場が可能ですが、中学生以上の参加を推奨しております。
定員　各100名
会場　東京文化会館　大ホール
料金　無料・事前応募制（公募期間：２月20日[金]～３月６日[金]）
主催　東京・春・音楽祭実行委員会
協力　公益財団法人ソニー音楽財団（Sony Music Foundation）
※おはなし（20分）を聞いていただき、その後、公開リハーサルとなります。
※演奏開始後の入退場はできません。








ワーグナー作曲《さまよえるオランダ人》
日時　４月３日[金]
14：30～14：50　おはなし：北川森央
（音楽博士／フルート奏者）
15：00～17：20　公開リハーサル（約150分）
作品　ワーグナー：《さまよえるオランダ人》（字幕付）
出演　アレクサンダー・ソディ（指揮）、
NHK 交響楽団（管弦楽）、
カミラ・ニールンド（ソプラノ）　/他
詳細　https://www.tokyo-harusai.com/program_info/2026_kids_rh_wagner/

プッチーニ作曲《マノン・レスコー》
日時　４月14日[火]
16：30～16：50　おはなし：北川森央
（音楽博士／フルート奏者）
17：00～18：00　公開リハーサル（約60分）
作品　プッチーニ：《マノン・レスコー》より
第１幕、第２幕（字幕付）
出演　ピエール・ジョルジョ・モランディ（指揮）、
読売日本交響楽団（管弦楽）、
イヴォナ・ソボトカ（ソプラノ）　、
ルーチョ・ガッロ（バリトン）　/他
詳細　https://www.tokyo-harusai.com/program_info/2026_kids_rh_puccini/



東京･春･音楽祭 LIVE Streaming 2026

2月18日にOPENした「東京・春・音楽祭 LIVE Streaming 2026」サイトでは、株式会社インターネットイニシアティブ(IIJ）の協力により、同社が最新の動画視聴技術を取り入れて開発したコンサート配信システムを活用し、昨年に引き続き今年も「東京・春・音楽祭2026」の**66公演**[公演数は本日現在］をライブ・ストリーミング配信（有料）でご覧いただけます。



視聴者が画面上の＋マークをタップすることで映像を拡大縮小できる

高精細映像と**高音質**でのライブ・ストリーミング配信を行います。１台のカメラによる定点映像を配信し、視聴者が画面をタップすることで映像を拡大縮小表示できる方式（**自由視点映像**）の他、一部のオペラ・歌曲公演では**字幕機能**や**スイッチング映像**を提供いたします。
美しい映像とクリアな音質を誇る配信技術により、画面越しでも**まるで会場にいるような気分**でお楽しみいただける**ネット席**として、お手頃な料金で、ライブ配信ならではの音楽家のリアルな息遣いをご堪能いただけます。

♪サンプル動画で実際の操作をお試しいただけます　⇒　https://www.harusailive.jp/test/



〈配信サイト概要〉	
名称	「東京･春･音楽祭 LIVE Streaming 2026」 （ENG：Spring Festival in Tokyo LIVE Streaming 2026） https://www.harusailive.jp/
配信内容	東京･春･音楽祭2026の66公演[公演数は本日現在／有料配信] 音楽祭の各コンサートの詳細は、下記をご覧ください。 https://www.tokyo-harusai.com/program_list/
視聴方法	PC、スマートフォン、タブレットにて、最新バージョンのGoogle Chrome、Mozilla Firefox、Safari、Microsoft Edgeで視聴いただけます。 視聴方法や視聴環境等の詳細については、下記のご利用ガイドをご覧ください。 https://www.harusailive.jp/guide/

2026年2月20日［金］正午より　ネット席発売開始

ネット席（ライブ・ストリーミング配信）チケット
価格：1500円、1000円

各コンサートの詳細、お申し込み方法は東京・春・音楽祭公式サイトをご参照ください。

【2026年桜開花予想】(sakura.weathermap.jpより2月12日発表)
東京都の桜開花予想日は、音楽祭が開幕してすぐの、3月20日[金]と発表されました。お花見と合わせてのご取材をしていただくことが可能です。ご取材をご検討くださいますようお願い申し上げます。

東京・春・音楽祭2026の詳しい開催会場、最新スケジュールは
公式ウェブサイトをご確認ください。
https://www.tokyo-harusai.com

やむを得ぬ事情により出演者や曲目等が変更になる場合がございます。予めご了承ください。
資料に関するお問い合わせ、取材依頼、画像貸出依頼は事務局までご連絡ください。
東京･春･音楽祭実行委員会 広報担当 関 歩美
TEL (03)5205-6401　FAX (03)5205-6403　E-mail press@tokyo-harusai.com